

明けましておめでとうございます

1月1日、コロナの収束や願いを込め、スカイランタンを飛ばし、併せて500発の花火も打ち上げました。2021年は昨年よりもさらに良い年になることを願います。(その他の様子はカメラルポをご覧ください)

今月の記事

■ 広報やまのうち

町長対談 (2)
われら五年仲間 (4)
わが町のブランド農業 (5)
第6次総合計画 (6~7)
申告相談 (10~13)
ほか	

■ 議会だより (18)

■ 第5次町総合計画基本理念 ■

住む人、訪れる人に
温もりのある郷土



自然と湯ったり...やまのうち

竹節町長の
対談コーナー

こんにちば よしたかです

第154回

昨年、町内3小学校の5年生が町のブランド米『雪白舞』づくりに挑戦し、できたお米を米・食味分析鑑定コンクール国際大会(小学校部門)に出品したところ、3小ともに金賞受賞の快挙を達成しました。(31校中金賞は5校のみ。また、南小が1位、西小が2位、東小が5位でした。)

東小学校 湯本航志さん

最初は米のことが全然わからなかったけど農家の人に聞いてみんなで作りました。できたお米を食べた時は本当にびっくりするくらい美味しく、炊きたてだったからかわからないけど本当に美味しかったです。家で食べるお米よりおいしいものを作ったのかもしれないとおいしさが増えました。みんなでコロナが広がる前に作ったお米が金賞を取って全国で5個しかもらえないことも知って本当にびっくりしました。家で食べてもおいしいし、どこで食べて

もおいしいと思います。東小学校 本多智也さん

僕は米作りの活動で2つのことが心に残っています。1つ目は稲刈りです。今まで田植えや草取りをして、稲刈りをするところまで行ったことがすごいなと思いました。稲の切り方も教えてもらい、束にして干すという米作りではとても大切なことを教えていただきたくさん収穫できてとても嬉しかったです。2つ目は田植えです。米作りの最初は田植えです。米作りの最初にやる作業で苗を植える時、苗をすぼっと入れることができ、友達と楽しく作業できました。雪白舞を家に持ち帰って家族のみんなと一緒に食べてみたらとても美味しかったです。いろんな経験ができて、米について興味を持つことができました。

南小学校 佐藤凛汰さん

僕は初めて田んぼをやった一番印象に残ったのは稲刈りです。田植えから脱穀まで大変だったけど、稲刈りが一番大変でした。みんなで一生懸命作った稲が大きく育ってすごく嬉しかったけど、一生懸命作ってきたのに、稲を刈っ

てしまったら少し寂しくなっていました。けれど頑張ったのでよかったです。自分たちで作ったお米を食べてみて、とてもふっくらしていて自分達で作った感じがしてきてすごく美味しかったです。家に持ち帰って家族みんなで食べたいです。

南小学校 中澤美海子さん

雪白舞を作るために協力していただいていた方がすごかったです。コンクールに初出場し、金賞を取れたのは3人の方のおかげです。堀内さんは田植えやしぼり方を一から教えていただき、毎日田んぼの管理をしてくださいました。高木さんにはコンクールの出品の手続きをしていただきありがとうございました。井原さんには食味値が出た時にお手紙をもらい雪白舞になりそうだと教えていただき安心しました。そしてお米を食べる際は、一人ずつのお釜を豊生さんと水明館さんに貸していただきました。おかげでコロナのなかでも美味しく食べることができました。地域の人たちに支えられて雪白舞ができたし、5年生全員でいい勉強ができました。ありがとうございました。

西小学校 佐藤司さん

僕達の田んぼは20〜30年ほど前まで田んぼだったところ、最初は草だらけでしたが、米研究会の人達が草をとってくれ、復活させてくれました。5月から田植えをやり、6月には田打車という道具を使い草刈りを行い、9月には稲刈りを行いました。出来たお米をコンクールに出したところ金賞で、嬉しすぎて頭が真っ白になりました。米研究会の方からは雪白舞に認定してもらいました。米研究会の方がいたからこそいい賞が取れたと思います。関わってください方へはありがとうございました。

西小学校 小林元樹さん

僕はお米が大好きです。ですが今まで、そのお米ができる田んぼの事はよく知りませんでした。米作りを始めて、田んぼの事が知りたくなり、図鑑で田んぼの生物を調べ始めました。調べると田んぼには貴重な絶滅危惧種や天然記念物があることを知り、僕たちの田んぼにもヤゴやカエルがいて、それを育てました。田んぼに行つてカエルに出会えてよかったです。今回山ノ内の学校がすべて金賞になつて、全部入るとは思わなかつ

たので驚きました。一番うれしかったのはその中の一校になれたことです。また、僕の住む山ノ内町のお米がいろんな人においしいお米と言ってもらえてうれしかったです。山ノ内町のお米は日本一です!

町長 山ノ内町はりんごやぶ

どうなど果物の名産地として有名ですが、この金賞トリプル受賞のおかげでお米の名産地とも胸を張って言えるようになりました。今回頑張ったことでクラスの絆が深まったと思います。また、ほ場の方やお手伝いいただきました米研究会の皆さんへの感謝を忘れないで、これからも山ノ内町ブランドを発信していきましょう。この度は本当におめでとうございます。



役場の組織を一部見直します

町では、産業、福祉、環境、防災、教育など様々な面で、住民サービスを基本とした効率的な行政運営を目指しています。

ため、役場の組織を見直す必要があり、令和2年12月議会において「山ノ内町組織条例」の一部改正について議決され、令和3年4月から新たな組織をスタートします。

【組織改正の主な内容】

「危機管理課」を設置します

これまで、「第5次山ノ内町総合計画」および「第6次山ノ内町行政改革大綱」を踏まえながら、行政運営において一定の成果をあげてきました。今後も、観光と農業を基本とする産業の活性化、少子高齢化を踏まえた地域活動の維持、安全・安心で移住・定住しやすいまちづくりの推進、子育てや教育に対する支援体制の強化など、新たに解決していかなければならない課題に対し、迅速かつ的確に対応していく必要があります。

近年の自然災害等の増加や被害の拡大、草津白根山の噴火や新型コロナウイルスなど未知の感染症といった新たなリスクへの対応のほか、災害時における他の自治体や民間との連携、自主防災組織を中心とする地域防災力の向上など、危機管理・防災業務における組織体制を強化するため、新たに危機管理課を設置します。

総務課に「移住交流推進室」を設置します

本年度新たに策定した「第6次山ノ内町総合計画」では、「未来に羽ばたく夢と希望のある健康な郷土」を将来像に掲げ、計画の目標達成に向けて取り組んでいきます。そこで、町民の皆さまのニーズに柔軟に対応でき、観光客をはじめ多くの皆さまにとって魅力あふれる町として、町の重点的な施策を進めていく

移住・定住の推進を一層強化し、国際交流、友好自治体交流及びふるさと納税など、「やまのうちファン」の拡大を目指し、現在の移住定住推進室と友好交流係を統合し、新たに「移住交流推進室」を設置します。

教育委員会に「人権政策室」を設置します

人権尊重のまちづくりに向け、現在、総務課と教育委員会それぞれ人権政策、人権教育を担当していますが、人権に関する担当部署を一本化することにより、関連する様々な事業を一層効果的に効率よく進めるため、総務課人権政策室を教育委員会へ移管・統合し、教育委員会に「人権政策室」を設置します。

農林課「国土調査室」を廃止します

町では、昭和56年度から40年にわたり地籍調査事業を実施してきましたが、令和2年度で地籍調査が終了することから、「国土調査室」を廃止します。なお、地籍調査などに関連する事務は、農林課耕地林務係が引き継ぎます。

社会や経済などの変化や町民の皆さまのニーズに対応するため、これからも効果的で効果的で分かりやすい役場であることを念頭に、必要に応じて組織の見直しを行い、町民の皆さまに身近な役場を目指していきます。

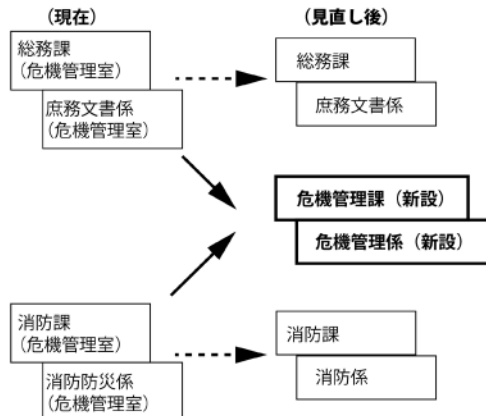
◎総務課庶務文書係

☎ 33・3111

◆組織改正の概要◆

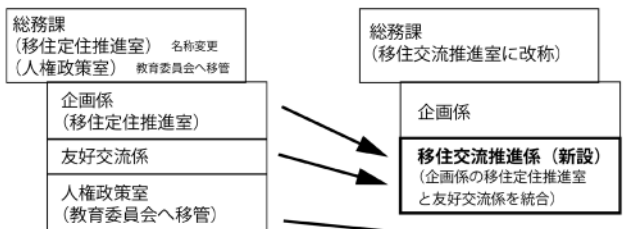
1 課の新設

「危機管理課」を設置

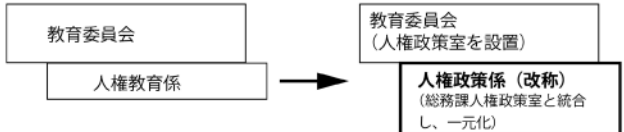


2 係の再編等

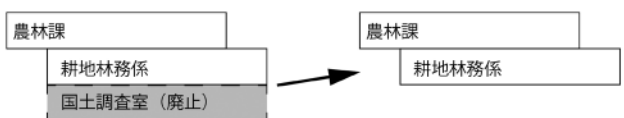
(1) 総務課に「移住定住推進室」、「移住交流推進係」を設置



(2) 教育委員会に「人権政策室」、「人権政策係」を設置



(3) 農林課「国土調査室」を廃止 (今後の対応は耕地林務係が業務を引き継ぎます)



われら丑年仲間

やまもと まきこ
山本 真紀子さん (昭和36年生まれ・本郷二)



山ノ内町に住んで30年になりました。
ハープの演奏活動をしています。コロナ禍の中、開催された演奏会では喜びや、ありがたさを感じました。また、2年間の町保健補導員の活動を通して、健康に過ごすヒントをいただきました。
60歳。健康に気をつけ、ひとつでも多くの演奏会が行われることを願いながら、楽しい時間をたくさん作りたと思います。

新年あけましておめでと
うございま
す。
皆さまに
とって幸多
き一年であ
りま
すことを祈
念いたしま
す。
このコーナーでは、本年誕生
日を迎えられる年生まれの皆さ
んの抱負などを紹介します。

令和三年
丑



わたなべ ゆか
渡邊 由佳さん (昭和60年生まれ・土橋)



毎日子育てに奮闘しています。休みの日には子ども達と外遊びをよくしていますが体力がなくいつもヘロヘロです。料理を作るのが趣味でよく料理を作っています。家族のみんながいつもおいしいと言ってくれ作りがいがあります。
コロナの影響で外出する機会が減り体がなまってきたので昔やっていたバレエを今年はできたらいいなと思っています。体力をつけてコロナに負けない1年にしたいです。

やまもと けいご
山本 恵悟さん (平成9年生まれ・鎧堂)



昨年は新型コロナウイルスの影響で世の中の環境が悪化し、様々な変動がありました。時に憂鬱になることや辛抱の多い一年でしたが、今年は制限される生活の中で楽しさや新しい発見を見つけ、前向きに過ごしていきたいです。
仕事では、岳南広域消防組合に勤めて今年で6年目になります。より一層責任感を持ち、救助活動での知識及び技術の向上を目指しより良い年にしていきたいと思っています。

むらやま にいな
村山 新菜さん (平成21年生まれ・西上)



私は、空手とスキーで1年中期を鍛えています。空手は1年前から始めたばかりで、まだあまりうまく出来ませんが、空手仲間達と話をしたりはげまし合ったりして、これからも空手を続けたいと思っています。
今年は6年生になり、学校を引っぱっていく学年になります。学校のことでなく、家のことやスポーツのことも考えながら、コロナや風邪に負けないで元気な1年を送りたいです。

わたなべ みのる
渡邊 稔さん (昭和24年生まれ・沓野上)



山ノ内町の住人となり40年になりました。子どもが新聞配達をしていた関係で、朝の散歩代わりに新聞配達を始めて16年になります。おかげで大した病気をすることもなく健康で過ごしてきました。元々農家の生まれですが農業をやったことがありませんでしたが、今は畑で少し野菜を作ったり、午前中はエノキの共選所でフォークリフトの運転をしています。
今年も家族みんなで元気で過ごしたいと思っています。

こごい えいこ
小古井 英子さん (昭和12年生まれ・佐野上)



生まれも育ちも佐野です。働きに須崎市へ出たこともあるけど、地元が大好きです。
日々の楽しみは共同浴場で近所の人とお話しすることや漢字の書き写しをすることです。ポケ防止にもなっている気がします。
昨年足腰を悪くしてしまいましたが、今までにパソコン、コカリナ、機織り、俳句、習字等、数々の事を経験したので、今年は無事健康に過ごしたいです。

ふじうら ただひろ
藤浦 忠広さん (昭和48年生まれ・本郷三)



栃木県で生まれ、一旦は就職したものの学生時代から興味があった農業をやりたいと移住して19年となりました。きっかけは県内外のりんごを食べ歩くなかで山ノ内町のりんごの味とここからの風景に魅了されたことでした。「この風景を見て育ったりんごだもの、美味いわけだ！」この原点を忘れずに、町のりんごを全国にお届けし、山ノ内町の良さを発信し続けていきたいです。



山ノ内町は、高品質な農産物が育つ優良な産地で、生産者の技術と努力により育てられた農産物は市場でも高い評価を得ています。当町の農業に魅力を感じる若者も多く、県内外からの1ターン就農者も含め、今年度は11名が新規就農しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で各地での物産展がほとんど中止となり、現地での直接的なPRはできませんでしたが、オンラインを活用し、物産展の開催や情報発信によりPRを行いました。当町の果物を買って求めるお客さまからは「このような美味しいりんごを初めて食べた」、「知人にも紹介したい」などの感想が多く聞かれました。

今月号では、果物の美味しさを追求し続ける魅力あふれた生産者の皆さんをご紹介します。



さくらい よしたか
櫻井 好剛さん (箱山)

第11回やまのうちフルーツの里ブラッシュアップ品評会 (シャインマスカットの部) 最優秀賞(1位)

2年連続の最優秀賞について、まさか受賞できるとは思わなかった。今後も謙虚さを忘れずに、更なる向上心を持って、より良いブドウ作りに取り組んでいきたい。



こばやし しんいち
小林 伸一さん (宇木二)

第11回やまのうちフルーツの里ブラッシュアップ品評会 (シャインマスカットの部) 優秀賞(2位)

長年、ブドウ栽培をしてきましたが、JA技術員の指導を聞いて基本どおりに栽培することが大事と感じています。今後も技術の勉強・情報収集をしながら栽培面積を増やし、新品種の導入にも取り組んでいきたいと考えています。



ふるはた とよかず
古幡 豊和さん (佐野上)

第11回やまのうちフルーツの里ブラッシュアップ品評会 (サンふじの部) 最優秀賞(1位)

昨年、りんご「ふじ」生誕80周年を迎えました。りんごの中で最もおいしく、最も栽培が難しい品種です。未だに「ふじ」を超えるりんごは登場していません。先人たちが築き、守ってくれたこの素晴らしい大地「山ノ内町」に感謝しつつ、ブランド化に切磋琢磨するたくさんの仲間たちがいます。技術に正解がないからこそ、魅力を感じ、一生をかけて探求・追求していきたい。



こばやし ひであき
小林 英晃さん (薬師)

第11回やまのうちフルーツの里ブラッシュアップ品評会 (サンふじの部) 優秀賞(2位)

Uターン就農1年目で、日々、父親の背中を追いかけてながら農業に取り組んでいます。つながりを大切に、自分がつくったりんごを「おいしい」と言ってもらえるように栽培技術の向上や山ノ内町のりんごの魅力を発信していきたいです。

**第11回やまのうちフルーツの里
ブラッシュアップ品評会 審査結果**

シャインマスカットの部 (10月12日)			
褒賞	氏名	地区	
最優秀賞	櫻井 好剛	箱山	
優秀賞	小林 伸一	宇木二	
優良賞	佐藤 雅	伊沢	
審査員賞	岡田 進	宇木一	
審査員賞	山崎 聡	宇木三	
サンふじの部 (12月9日)			
褒賞	氏名	地区	
最優秀賞	古幡 豊和	佐野上	
優秀賞	小林 英晃	薬師	
優良賞	岡田 進	宇木一	
審査員賞	中澤 英二	立川	
審査員賞	瀧澤 諒	中村	

※品評会は、糖度・重量審査に加え、審査員による外観・実食による食味審査により順位が決定されました

その他のコンクールの入賞者

- ふじ生誕80周年記念全国ふじコンテスト
第14席(長野県最上位) 古幡 豊和(佐野上)
- 令和2年度北信地域りんご「秋映」コンクール
 - ・長野県知事賞(1位) 櫻井 真史(箱山)
 - ・長野県園芸作物生産振興協議会長賞(2位) 鈴木 駿介(横塚)
 - ・(一財)長野県果樹研究会会長賞(5位) 山戸 敬太(箱山)
 - ・北信園芸振興協議会長賞(9位) 山本 幸司(宮)
- 第53回うまいくだものりんご「シナノスイート」コンクール
 - ・農林水産省生産局長賞(2位) 渡辺 幸一(宇木三)
 - ・長野県知事賞(3位) 小林 和幸(薬師)
 - ・長野県園芸作物生産協議会長賞(4位) 湯本 将平(薬師)
 - ・長野県園芸特産振興展推進協議会長賞(5位) 古幡 豊和(佐野上)
 - ・(一財)長野県果樹研究会会長賞(7位) 湯本 幸作(立川)
 - ・山戸 敬太(箱山)



▲沖縄で開催された「ツーリズムEXPO ジャパン」で町内産りんごのPR販売 (R2.10月)



▲オンライン物産展 畑からlive配信 (R2.10月)

第6次山ノ内町総合計画を決定しました

総合計画は町民のみなさんと共につくる計画という趣旨のもと、町民千人を対象にしたアンケートやパブリックコメント、町民懇談会を計13回開催し幅広い世代の皆さまの声を直接お聴きし計画に反映しながら、町内団体などの代表や有識者で組織される山ノ内町総合計画審議会を計7回開催し、計画を練ってまいりました。この度、令和2年12月定例議会で計画が議決されましたので、概要をお知らせします。

総合計画とは？

総合計画は、山ノ内町のまちづくりの最上位に位置づけられる、重要な計画です。この計画は、将来の山ノ内町をどのようにしていくかを描き、その実現に向けた目標を掲げ、各分野で推進する施策や予算の方針などを体系的にまとめるものです。

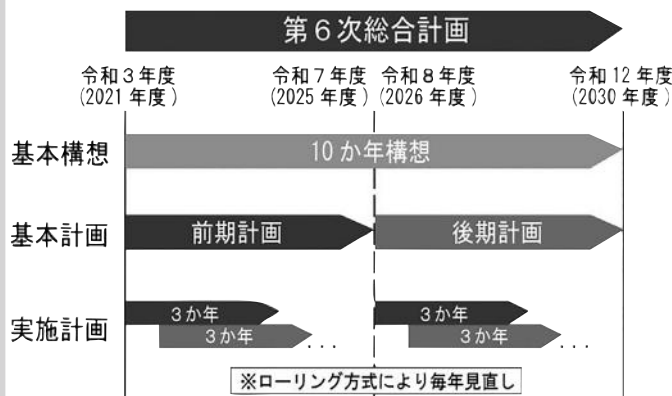
総合計画の内容は？

総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の三層で構成されています。

- 基本構想
まちづくり全般の基礎となるもので、町の将来像を定め、その実現に向けた基本目標や施策の大綱を定めたものです。
- 基本計画
基本構想を実現するための具体的な施策を示します。
- 実施計画
基本計画で定めた施策を計画的かつ効率的に実施するための計画で、予算編成の指針となります。

総合計画の期間は？

第6次山ノ内町総合計画は、令和3年度から令和12年度までの10年間の計画です。



第6次総合計画で目指す山ノ内町の姿は

本町は、恵まれた豊かな大自然と、その恩恵を受けて「観光と農業」「生命と暮らし」をテーマに発展してきました。自然豊かな郷土は、先人たちが守り、育て、伝えてきたかけがえのない財産であり、次世代に引き継いでいくことで、郷土に自信と誇りを持ち、一人ひとりが夢と希望をもって未来に羽ばたく礎となります。

我が郷土の観光や農業の振興、生命と暮らしを守り、にぎわいの創出に向けて、新しい発想で取り組む原動力が大切です。21世紀は「平和と環境の時代」であり、何にも増して、健康は町民や郷土づくりにとって「幸福の基礎」であります。

未来に羽ばたく子どもたちへ“夢と希望のある郷土”を育むため、町民や企業、行政が互いに絆を大切に、地域の自主性と自立性、独自性を発揮しながら、新しい郷土愛・魅力あふれる“健康な郷土”の更なる創造を目指します。

将来像

未来に羽ばたく 夢と希望のある 健康な郷土

将来像を実現するため、5つの基本目標を掲げます

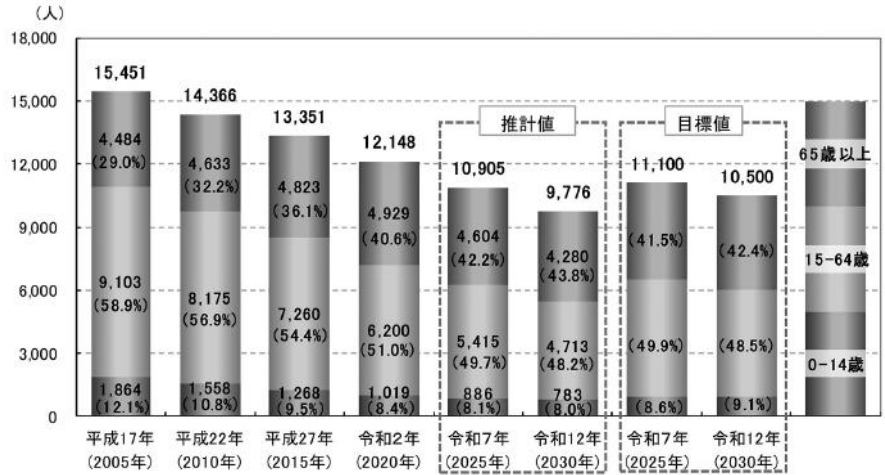
- 基本目標1 **ひとつながり、魅力あふれる産業と交流の郷土**
【産業・交流・移住定住】
- 基本目標2 **いきいきと暮らす、元気が満ちる健康な郷土**
【保健・医療・福祉】
- 基本目標3 **未来に羽ばたく、豊かな文化と学びの郷土**
【教育・文化・スポーツ】
- 基本目標4 **自然と生きる、暮らしの希望を叶える安全な郷土**
【都市基盤・自然環境・生活環境・防災】
- 基本目標5 **みんなが活躍する、絆の力で地域が活きる郷土**
【協働・行財政・人権】



将来目標人口

現在策定中の「第2期山ノ内町人口ビジョン」で2065年までの超長期的な人口推計をみる中で、10年後（令和12年）の町の人口は、9,776人まで減少すると推測されました。

将来目標人口を10,500人と定め、人口減少・少子高齢化に対する施策を各課横断的に展開します。



前期基本計画の重点施策

人口減少に歯止めをかけ、あらゆる世代が健康で、未来に羽ばたく子どもたちへ夢と希望のある郷土をつなぐため、人口減少と少子高齢化を喫緊の最重要課題と捉え、重点的に取り組むべき項目を体系的に整理し「イノベーション戦略プラン2.0」として積極的な事業展開を図ります。

イノベーション戦略プラン2.0

第1節 産業活性化で、稼ぐ郷土をつくる

本町特有の魅力や強みを磨き上げるとともに、独自のブランド力を確立・強化することにより、産業の更なる活性化と働き場所の確保を図り、稼ぐ地域づくりを目指します。

1. 地域資源を活かした観光地の競争力強化
2. 農産物ブランド化による成長戦略
3. 海外市場の拡大強化
4. 企業・経営安定支援
5. 働きやすい就業環境と担い手の確保

第2節 新しい人の流れで、住みたくなる郷土をつくる

夢と希望を抱いて本町へ移住する動きを支援するとともに、幅広い情報提供に努めます。さらに、新たな視点として、本町と継続的に関わる「関係人口」の創出・拡大に取り組みます。

1. 情報発信の強化による移住・定住の推進
2. 住環境の整備による移住・定住の推進
3. 経済的支援による移住・定住の促進
4. 新しい働き方支援による移住・定住の促進
5. 関係人口の創出・拡大

第3節 出会いから子育てまでのサポートで、希望がかなう郷土をつくる

人口減少・少子化に歯止めをかけるため、結婚を望む方への出会いの場の提供や、子どもを望む世帯や子育て世帯が安心して妊娠・出産・子育てができる切れ目のない支援を強化します。

1. 出会いのサポート
2. 妊娠・出産のサポート
3. 子育てのサポート
4. 児童育成・教育のサポート

第4節 魅力的なまちづくりで、活力あふれる郷土をつくる

都市機能、生活サービス、公共交通、医療・福祉を維持、確保するとともに、安全・安心に生活できるよう防災や交通安全の強化を図り、住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。

1. 安全・安心な生活圏の形成
2. 魅力的な地域圏の形成
3. 生涯学習・生涯スポーツの推進
4. 健康寿命の延伸

本計画書の全文は町ホームページで公開するほか、公民館等に製本版を配架しますので、是非ご覧ください。

☎総務課企画係 ☎33-3111

成年年齢引き下げで
何が変わるの？

令和4年4月1日から18歳で成年（成人）となります。

未成年が契約をするときには保護者等に同意を得る必要がありますが、成年年齢引き下げにより、18・19歳の方は自分ひとりで契約ができるようになります。

その一方で、今まで未成年という理由で契約の取り消しができた未成年者取消権はなくなりません。

「18歳からできるようになる主な契約行為」

- クレジットカードをつくる
- 携帯電話を購入する
- アパート等の賃貸契約
- ローンを組む など

このような契約が親の同意なく契約できるほか、10年間有効なパスポートを取得したり、公認会計士などの国家資格を取得することもできるようになります。結婚できる最低年齢は男女ともに18歳になります。



も多くありますが、今後、成年年齢引き下げとともに法律による保護がなくなれば、18歳が悪徳商法のターゲットになるのではないかと懸念されています。

スマホやSNSの情報をきっかけに社会経験の少ない若者がトラブルに巻き込まれるケースは今も少なくありません。困ったときは一人で悩まず、家族や消費生活相談窓口に相談しましょう。

町消費生活相談室

☎ 33・3116
消費者ホットライン
☎ 188（いやや！）

油
流出事故にご注意ください！

暖房機器を利用する機会が増える冬期間は、ホームタンクから灯油が漏れいし、河川に流入する事故が多く発生しています。

灯油などの漏れい事故は、火災の原因になるばかりでなく、河川に流入すると下流の広い範囲で魚や農作物、水道水などに大きな影響を与えます。

また、発生原因者の責任として、損害賠償や原状回復のための費用負担を求められることもあります。

油が流失した、または油の流失を発見した場合、すぐに次の通報先へご連絡ください。

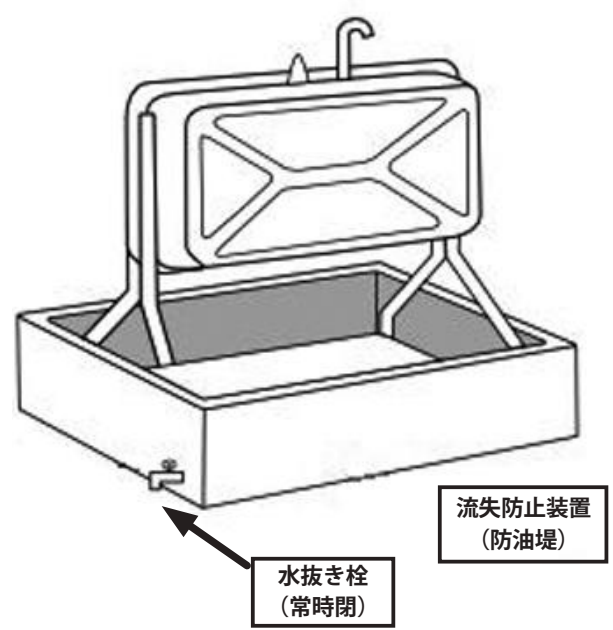
【通報先】

- 町健康福祉課
☎ 33・3116
- 北信地域振興局環境課
☎ 22・3111（代表）
- 山ノ内消防署
☎ 33・3119
- 健康福祉課住民環境係
☎ 33・3116

油流出事故を未然に防ぐために、次のことを守りましょう

- ① ホームタンクから小分けにする際は、絶対にその場から離れない
- ② 小分け後は給油バルブをしっかりと閉める
- ③ ホームタンクを土台にしっかりと固定する
- ④ 配管や接続部に腐食、ゆるみがないかチェック
- ⑤ 万一の事故に備え防油堤を設置する（200ℓを超えらるホームタンクには、防油堤の設置が義務付けられています）
- ⑥ 積雪・落雪・除雪でタンクや配管を傷めないように注意する

※早期発見・早期対応が、汚染の拡大を防止し、費用負担を減らします





令和2年中の所得について、3月15日までに町へ申告してください。（令和2年1月から12月までの収入が対象）

「令和3年度町・県民税申告書」を今月中旬に配付しました。町・県民税の申告が必要な方は「申告書の手引き」をご覧ください、ご記入のうえ提出してください。

※申告書が足りない場合は、コピーしていただくか、町税務課からお持ちください。なお、町ホームページからダウンロードもできます。
<http://town.yamanouchi.nagano.jp/zeimu/shinkokuhin>

町・県民税の申告が必要な方

左ページのフローチャートで確認してみてください。なお、この表は一般的な内容になりますので、ご不明な点はお問い合わせください。

《申告に必要なもの》

- 申告書、印鑑、マイナンバー（個人番号）確認書類、本人確認書類（免許証など）
- 所得が明らかにできるもの（給与や公的年金の源泉徴収票、報酬などの支払調書）
- 収入や必要経費を記入した収支内訳書（営業・農業・不動産所得がある場合）
- 社会保険料などの支払額が分かるもの（国民年金保険料、生命保険料控除証明書など）
- 医療費控除を受ける方は医療費控除の明細書またはセルフメディケーション税制の明細書
- 介護サービス費を支払った場合、医療費控除の対象になるものがありますのでご相談ください。
- 障害者控除を受ける方は障害の程度が確認できるもの（障害者手帳など）
- 介護度（要介護1〜5）を理由とする場合は、町健康福祉課福祉係が交付する「障害者控除対象者認定書」
- 所得税の還付申告の場合は、申告者の金融機関口座が分かるもの

《郵送でも提出できます》

新型コロナウイルス感染症対策として、申告書の郵送提

出にご協力ください。申告内容を記入した申告書および添付書類を3月15日までに町税務課あてにお送りください。※マイナンバーおよび本人確認書類はコピーを添付してください。

令和3年度（令和2年収入）の改正点等

〔給与所得控除・公的年金等控除が変わりました〕

給与所得控除・公的年金等控除が一律10万円引き下げられました。このほか、控除上限額なども変わりました。

〔ひとり親控除が創設されました〕

未婚の方も含めて、所得等の一定要件を満たすひとり親の方は控除が受けられます。従来は寡婦・寡夫控除を受けられていた方です。ひとり親の方もこちらの控除に変更となります。

〔基礎控除が変わりました〕

控除額が10万円引き上げられました。ただし、合計所得金額が2,400万円を超える方は、その合計所得金額に応じて控除額が変わります。

〔配偶者・配偶者特別控除・扶養控除対象者等の所得要件が変わりました〕
 控除対象となる方の所得要件がそれぞれ10万円引き上げられました。

〔医療費控除について〕
 医療費控除を受ける場合は、必ず「医療費控除の明細書」を作成のうえ添付してください。領収書の添付または提示では控除を受けることができません。

〔新型コロナウイルス関連給付金等の課税関係について（事業者の方へ）〕
 国や地方公共団体から減収補てんとして支給された給付金等は原則課税対象です。受け取られた給付金等がある場合は、確認のうえ申告してください。（例…持続化給付金、家賃支援給付金など）
 ※詳しい内容は、国税庁ホームページや「申告の手引き」をご確認いただくか、税務署または町税務課へお問い合わせください。



所得税の申告相談は 信濃中野税務署へ
 信濃中野税務署では、所得税・個人消費税・贈与税の確定申告相談を行います

【会場】

信濃中野税務署2階会議室

【期間】

2月1日（月）～3月15日（月）（土日祝日を除く）
 ※2月1日（月）～2月15日（月）は還付申告のみ対象

【時間】

受付 午前8時30分～午後4時
 相談 午前9時～

※確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要です。なお、入場整理券の配布状況に応じて後日の来場をお願いする場合があります。

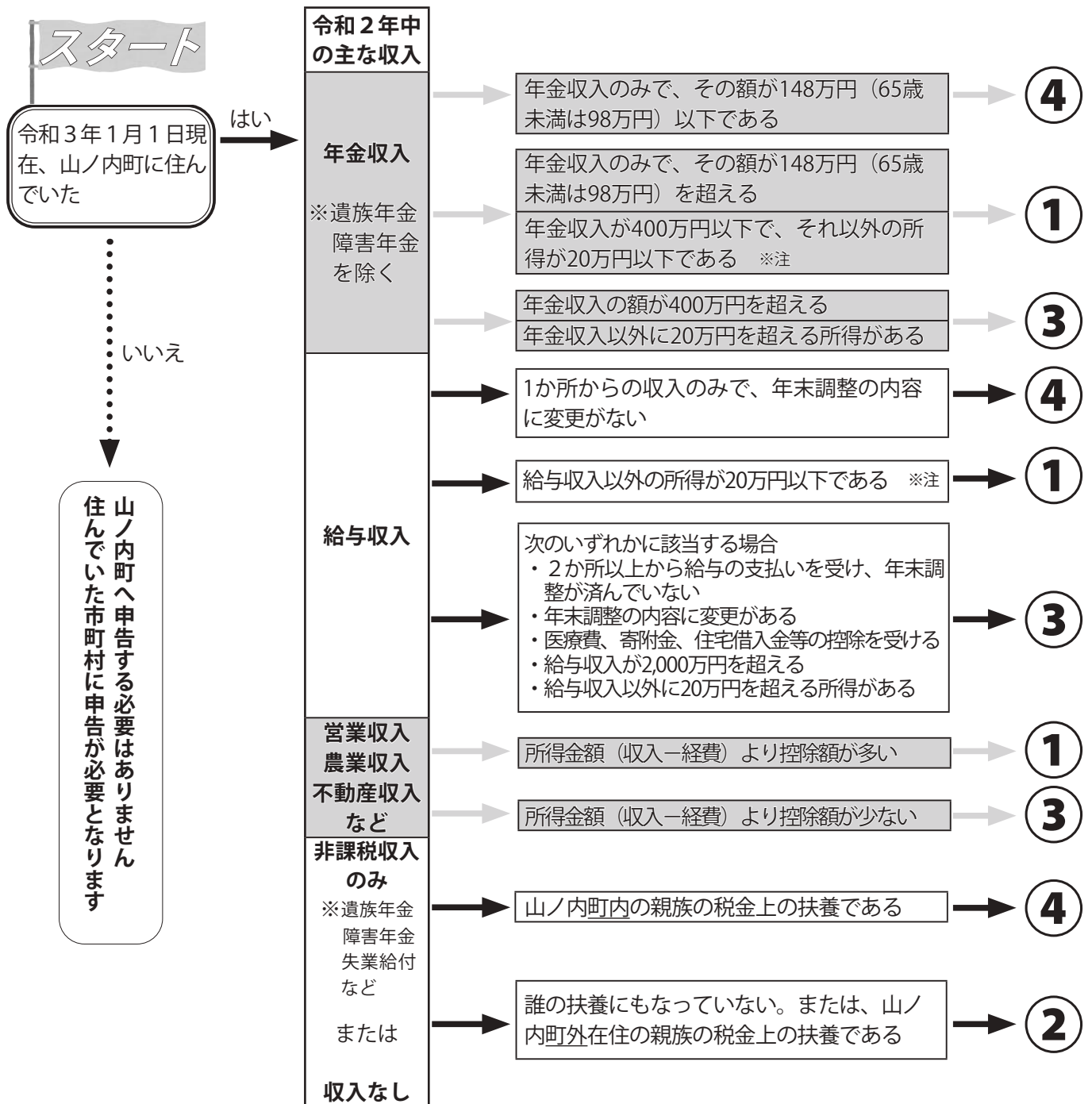
※確定申告会場に来場される際は、マスクを着用し、できる限り少人数でお越しください。咳・発熱等の症状のある方は入場をご遠慮いただく場合があります。※確定申告の詳しい内容は国税庁ホームページをご覧ください。

信濃中野税務署

☎ 22-3151

（音声案内に従ってください）

町・県民税および所得税の申告が必要な方は？



①	町・県民税の申告が必要です ※所得税の還付を受ける場合は、確定申告が必要です
②	町・県民税の申告（収入なしについて）の申告が必要です
③	所得税の確定申告が必要です ※確定申告をすれば、町・県民税の申告は必要ありません
④	申告の必要はありません

※給与所得と公的年金等の雑所得があり、その合計が10万円を超える場合は、確定申告により所得金額調整控除（最高10万円）が受けられます。



町の申告相談は 事前予約制になります

新型コロナウイルス感染症対策を行って下記のとおり開催します。ご理解とご協力をお願いします。

会 場 役場 1 階 101 会議室
 期 間 2 月 8 日 (月) ～ 3 月 15 日 (月)
 ※土・日・祝日を除く
 時 間 午前の部 9 時～正午
 午後の部 1 時～4 時 30 分
 ※ 1 人原則 30 分以内とします。

※農業・営業・不動産所得がある方は、事前に収支内訳書の集計をしてきてください。
 ※『医療費控除』のある方は、医療費の明細書を作成してきてください。

《申告相談の予約方法》

予約受付 2 月 1 日 (月) ～ 3 月 12 日 (金) まで (ネットは 14 日 (日) まで可)

※予約なしでも空き状況により相談できますが、予約者が最優先です。三密回避のため予約してお越しください。

どちらかの方法でご予約下さい ※役場の窓口では予約できません！

●インターネット (パソコン・スマホ) で予約

QRコードの専用サイトで 24 時間ご予約できます。
 希望する日の前日まで予約・変更が可能です。

URL: <http://www.town.yamanouchi.nagano.jp/zeimu/shinkokusoudan.html>



●電話 (予約専用ダイヤル) で予約

電話 0269-38-0606
 平日の午前 9 時～正午、午後 1 時～午後 4 時まで

※予約以外のお問い合わせはご遠慮ください。
 希望する日の、前日午後 4 時まで、予約・変更が可能です。(前日が土日祝日の時は、その前の平日まで)

●感染症対策のためのお願い

- ① 必ず、マスクを着用してお越しください。
- ② 予約時間の 5 分前にお越しください。従来のような控室の準備はございません。
- ③ できる限り、少人数 (世帯の代表者 1 名) でお越しください。
- ④ 体調がすぐれない場合は、無理をせずに、予約日を変更してご相談ください。
- ⑤ 忘れ物がないよう、事前の準備をお願いします。(不足がある場合、改めて予約してもらいます)

相談カレンダー

★特別開設期間 (2/8 ～ 2/15)

町・県民税申告または所得税の還付申告のみ、相談することが可能です。

※例年のような地区の割振りはありません。

月	火	水	木	金
2/8 ★	9 ★	10 ★		12 ★
15 ★	16	17	18	19
22		24	25	26
3/1	2	3	4	5
8	9	10	11	12
15 最終日				

こんにちは。移住定住推進室です。
今年も移住定住コラム「暮らすやまのうち」をよろしくお願ひします。



さて、今回で紹介させていただくのは、移住定住推進室が発行しているジャーナル「暮らすやまのうち」についてです。

このジャーナルは、山ノ内町の暮らしの魅力を発信するもので主に移住を検討する方向けに作成しています。ジャーナルは役場・道の駅・楓の湯・楓の館・一部飲食店や大都市の移住相談ができる施設と町内外幅広く置いています。町内の魅力を存分にお伝えしているため移住者のみならず町民の方にも是非一度読んでいただきたいものとなっています！

「自分の町がこんなにも魅力がある！」と再認識できるので、移住を考えている方や町外のご家族や友人の方にもぜひご紹介していただければと思います！

○情報発信しています！

フェイスブックやインスタグラムで「暮らすやまのうち」と検索してみてください。普段の暮らしや町の魅力を発信しています。遠方にお住いのご家族にも教えてあげてください。



▲山ノ内町の魅力が詰まっています！

☎移住定住推進室(総務課企画係内) ☎33-3111

健康メモ

腸内細菌を整えて免疫力UP！

感染症対策として基本の手洗い・うがいはもちろんのこと、食事内容を工夫することも重要です。私たちの口からは食物以外に、さまざまな細菌やウイルスが侵入してきます。腸には、免疫に関わる細胞の6割以上が存在しており、体内で最大の免疫器官と言われていて、この腸の健康を保つ事が、免疫力をアップするカギとなります。健康な腸とは、腸内細菌のバランスが整った状態で、腸内細菌の種類は数100種類以上、100兆個にも上ります。良いバランスとは、善玉菌が2割、悪玉菌が1割、日和見菌が7割です。しっかり栄養を摂るだけでなく、食事で腸内環境を整えることも、感染症対策のひとつとなります。

腸の調子を整えるには？

- ◎発酵食品(納豆・ヨーグルト・チーズ・漬物や甘酒、味噌等)を続けて取り入れて善玉菌を増やしましょう。ただし、塩分の多い漬物、糖分の多い甘酒は、とり過ぎに注意です。
- ◎腸内細菌のエサとなる食物繊維(1日の目標18~19g)を摂りましょう。生野菜だと両手に山盛り1杯、加熱野菜は片手に山盛り1杯を3食に、さらにきのこや海藻類を積極的に摂りましょう。



☎健康福祉課健康づくり支援係 ☎33-3116

わっはっは

小学校、中学校の最上級クラスを紹介の紹介です。

中学校3年1組

男子15名、女子15名 計30名

実家のような
安心感



山ノ内中学校3年1組は、男子15名、女子15名の計30名です。

3年1組の一番の特徴は、みんなの仲が良いことです。特に大きな喧嘩なども無く、元気に過ごしています。3年1組には変わった人が沢山いて、いつも笑いが絶えません。先生方からもやるときはやるクラスと言われています。白樺祭の体育祭、玉入れでは、他のクラスに圧倒的な差をつけ見事に二連覇を果たしました。

今年は、新型コロナウイルスの関係で、長い休校があったり、白樺祭が一日になったりなどの、様々な影響がありましたが、生徒一人一人がそれぞれの目標に向かって邁進しています。卒業まで頑張っていきたいです。

(文 ^{とくたけみなと} 徳竹皆人 ^{すぎとよう} 杉戸陽)

ゆめっこ通信 Vol.122 2月の予定

12月1日に「おもちゃの修理屋さん」が来てくれました。子どもたちが大切にしているおもちゃが壊れ、困っているお家の方がおもちゃを持って来所されます。壊れたおもちゃは、丁寧に修理をしてもらい、おもちゃが動くようになると、お家の方はうれしそうにおもちゃを持って帰られます。そんな時、子どもたちのうれしそうな顔が目に見えれば思わず顔がほころびます。

今回は、2月に予定していますので、壊れてしまった大切なおもちゃがありましたら、一度「おもちゃの修理屋さん」に見てもらってはいかがでしょうか。



日時	内容
2日(火) 10:30 ~11:30	おもちゃの修理屋さん お子さんが大事にしているおもちゃを見てもらってはどうですか。当日来られない方は、ゆめっこでお預かりします。 場所：クラフトルーム
18日(木) 受付:9:45~	びよっこクラブ・保健・栄養相談 保健師・栄養士による身体測定、育児相談 場所：びよっこの部屋 持ち物：タオル2枚、母子手帳、子どもノート、飲み物など ★前日までに予約が必要です。(7組まで)
19日(金) 10:30 ~11:30	リフレッシュ講座 AIさんの親子ダンス 親子で体を動かして、リフレッシュしませんか。 場所：あそびの広場 持ち物：飲み物、タオル ★事前予約が必要です。(7組まで)
24日(水) 11:00 ~11:30	おたんじょう会 2月生まれのお子さんの誕生をみんなでお祝いします。誕生者でなくても、お誕生会に参加してお祝いしなくてもかまいません。 場所：あそびの広場 ★事前予約が必要です。(7組まで)

☎子育て支援センターゆめっこ ☎33-4778

笑顔
いっぱい!

中学校3年2組

男子15名、女子15名 計30名

僕たち3年2組は、男子15名、女子15名、計30名のクラスです。

3年2組の特徴は、1人、1人の個性がとても強く、元気があって、明るいところです。まわりのクラスからは、「うるさいクラス」と思われていると思いますが、やるときはしっかりやれるクラスなので、クラスに居て楽しいし、居心地が良いです。

もう1つ特徴があります。それは、とても積極的なところです。授業中は、積極的に発言している人が多いですし、白樺祭でも準備や当日の司会などを積極的に取り組み、白樺祭を盛り上げました。

このように3年2組は、笑いの絶えない楽しいクラスです。残り少ない中学校生活ですが、たくさんの思い出をつくっていききたいです。

たかやましゆんた
(文 高山俊太)

笑顔で

このコーナーでは、町内保育園、します。1月号は、山ノ内中学校



みなさんこんにちは、地域おこし協力隊の谷津誠也（ヤツセイヤ）です。

今年度はコロナの影響で、これまで都内等で行ってきた移住セミナーやフェアは中止あるいはオンラインでの開催となりました。通常の移住フェアだとこちらから来場者に直接声をかけて（ナンパして）、きっかけを作ることも多く、オンラインではそれができないため、もどかしい思いをしています。実際にオンラインフェアや相談会は、集客自体も厳しく相談件数はかなり少ないです。ただそんな中でも、ありがたいことに昨年秋以降空き家バンクや家賃補助への直接のお問合せが増えてきて、田舎暮らし体験住宅も例年になく冬場が予約でほぼ埋まっている状況です。少しずつ山ノ内の暮らしの魅力が認知されてきているのでしょうか。

そうやって何らかのきっかけで町に関係したり移住する皆さんが、最終的に定住して地域に根差す過程には、必ず地域の「人」が介在していると思います。町の人がおらほうの地域が好きで、そこでの暮らしを楽しんでいることが、その地域の魅力の源となると確信しています。私たち家族も地域のみなさんによくしていただき、また学校や保育園、職場関係での繋がりに安心を覚えて暮らしてこられたことが、この町に定住するモチベーションとなっています。地域の持続可能性を支えるのは人そのものです。



▲山ノ内での子育て、充実しています。子ども関係のつながりもまた有難いです。

SNSで町の暮らしの魅力を発信しておりますが、ここ最近町内や北信エリアの方からもフォローやコメントをいただくことが少しずつ増えてきたように感じます。移住者目線で外に向けた情報が、町の人々の目に留まり、あらためてその魅力に気づいていただけることがあれば大変嬉しいです。「この町には何も無い」とおっしゃる方もいますが、多くの移住者は「この町には何かある!」と感じたから来ています。一例として一度ご覧になってみてください。町外に住むご家族にもご紹介いただけましたら幸いです。おたのしやんす。



「@kurasuyamanouchi」



「暮らすやまのうち」

地域おこし協力隊 谷津誠也の
暮らすやまのうちの通信

町の慶弔録

令和2年12月1日から12月31日までに、町に掲載希望の届け出があったものです。
(敬称略)

婚姻

氏名	地区
さったかい 薩田 快	佐野
よこざわ 横澤 みのり	佐野

出生

氏名	保護者	地区
やまざきあき 山崎 彬	耕一 貴恵	金倉
ほりうち はると 堀内 遙大	勇斗 優香	湯田中
ゆもと つる 湯本 創	宏行 綾子	湯田中
しもだ れい 下田 玲維	誠愛 実	表落合
やまざし いくほ 山岸 郁歩	正樹 麻耶	横倉

おくやみ

氏名	享年	地区
せき ひでこ 関 秀子	94	上条
さとう あきい 佐藤 あきい	95	戸狩
かたしお かずしげ 片塩 一成	80	湯ノ原
まちだ はつじ 町田 はつじ	97	宇木
いけだ すみ江 池田 すみ江	90	菅

入札結果 (12月分)

工事関係

入札執行日 または 落札決定日	工事名	落札者	落札額	担当課
R2.12.4	令和2年度 農業集 落排水施設 通報シ ステム更新工事	第一公営ブ ラント(株) 長野支店	6,000,000円	建設 水道課
R2.12.4	水路整備工事	平穩建設(株)	1,800,000円	建設 水道課

広告

処方せん受付

コトブキヤ薬局

開局時間 AM 8:30 ~ PM 6:00
(土曜日は PM 4:00まで)
FAX 0269-33-2668 TEL 33-2254

よませコトブキヤ薬局

開局時間 AM 9:00 ~ PM 6:00
(土曜日は PM 4:00まで)
FAX 0269-33-2668 TEL 33-2254

かかりつけ薬局をつくりましょう

司法書士青木事務所

〒381-0401 山ノ内町大字平穩3246-1-410
TEL : (0269) 33-1950 FAX : (0269) 33-1951
URL : aoki-jimusho.net
E-Mail : h-aoki@aoki-jimusho.net

～ 取扱業務 ～
相続・不動産取引・会社・簡裁民事訴訟
・財産管理・後見
(秘密厳守 初回相談無料)

広告

蟻川図書館

おすすめの本

◆郷土書
『諏訪の龍神さま』河西皆子再話 小平陽
子挿絵 ほおずき書籍
「龍神さま、諏訪大明神」をテーマに、龍神さまの持つ、生命の根源ともいえるエネルギー、力強さに魅了された著者の力作絵本。

◆一般書
『フカタケル』池澤真樹著 日本経済新聞出版
暴君であると同時に、偉大な国家建設者。実在した天皇とされる21代雄略の御代は、形のないものが、形あるものに変った時代。私たち日本人の心性はこのころ始まった。

『文豪たちのずるい謝罪文』山口謔司著 宝島社
借金、浮気、締め切りの言い訳に文豪の名文が冴える！文豪ならではの、珠玉の「謝罪文」。

◆児童書
『カマキリのシャルロットとすずらんでんわ』香川照之作 ロマン・トマ絵 講談社
かくれんぼが大好きなシャルロットが、地球と電話で大切なお話をします。(3〜5歳)



詳しくは、蟻川図書館ホームページの「新刊案内」「利用の手続」をご覧ください。

問 蟻川図書館

☎ 33-1184



ホームページはこちらから

人口1.1現在 (住民基本台帳)

11,960人
男 5,863人
女 6,097人
前月比 +13人

4,994世帯
前月比 +19世帯

気象 12月 ()は過去5年間の平均

平均気温
1.5℃
(2.0℃)
最高気温平均
5.7℃
(6.3℃)
最低気温平均
-1.7℃
(-1.3℃)
降水量55.5mm
(46.9mm)
平均日照時間
4時間24分
(4時間00分)

国保加入者一人 当たり支払った 医療費 11月

28,484円
前年比 -1.13%

交通事故 12月 ()は1月からの累計

件数 1件(18)
死者 0人(0)
傷者 2人(22)
※累計は変動します

119番情報 12月 ()は1月からの累計

火災 0件 (10)
救急 69件 (815)
救助 1件 (11)

『広報伝言板』 『ホームページ』も ご覧ください

町からのお知らせ、イベント・講演会の開催、参加者等募集などは、月2回(10日頃と25日頃)発行の『広報伝言板』をご覧ください。
http://www.town.yamanouchinagano.jp/

相 談

■携帯サイト■

携帯電話からもご覧いただけます。右のQRコードをご利用ください。
http://mobile.town.yamanouchi.nagano.jp/



◎職業相談

[求人申込・職業相談など]
○開設日2月2・9・16・24日
(毎週火曜日、祝日の場合は翌日)
9:00~12:00
▷場所 町文化センター相談室
※マスクをご持参ください。
◎観光商工課観光商工係
☎33-1107

◎心配ごと相談

2月12日(金) 9:00~12:00
土地、財産、家族の事など、どのようなことでもお気軽にご相談ください。相談無料、秘密は固く守られます。
※新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります。
場所 地域福祉センター健康相談室
◎地域福祉センター
☎33-8411

◎いろいろな暴力に ついての相談

夫やパートナーから身体的な暴力、ことばや態度による暴力等でお悩みの方はご相談ください。
◎総務課人権政策室
☎33-3111
または長野県女性相談センター
☎026-235-5710

保健衛生だより

◎健康福祉課健康づくり支援係 ☎33-3116

●健康相談

毎週 月 9:00~12:00 保健センター 全町民対象

●定期予防接種(※要予約)

法律で予防接種を行うよう努める必要があると定められているもの ※すべて予約が必要です。

2/2(火)	ヒブ	13:00~13:20	保健センター
	小児肺炎球菌	13:00~13:20	
	BCG	13:00~13:20	
	ロタ	13:00~13:20	
2/16(火)	四種混合	13:00~13:20	保健センター
	B型肝炎	13:00~13:20	
	水痘	13:00~13:20	

※上記の予防接種は町保健センターでの集団接種と医療機関での個別接種が選択できます。集団接種を希望される方は健康づくり支援係へご予約ください。

●乳幼児健康診査

会場:保健センター

2/5(金)	4か月児・7か月児	13:00~13:15
2/26(金)	3歳児	12:45~13:00

●もぐもぐ教室

2/25(木) 9:30~11:30 保健センター

●中高医師会 休日診療所

中野保健センター内(信州中野駅前)
☎23-2255 9:00~12:00、13:30~17:00

2/7(日)	荒井医師 高橋医師	2/11(祝)	三澤医師 坂江医師
2/14(日)	熊木医師 半田医師	2/21(日)	油井医師 飯田医師
2/23(祝)	保倉医師 須藤医師	2/28(日)	高橋医師 西原医師

※当番医師は変更になる場合があります。

食生活改善推進協議会

* 袋の中で揉んで待つだけ和え物 *

<材料> (4人分)			
切干大根	15g	梅干し	1個
ツナ缶(ノンオイル)	1缶	白いりごま	適量
塩昆布	2g		

<作り方>

- ① ごま以外の材料をポリ袋に入れてからよく揉み、20分ほどおく。
- ② 白いりごまをふる。

1人分:エネルギー 31kcal、たんぱく質 6.0g、脂質 0.4g、食塩相当量 1.5g

~おかずにかが~
保存期間の長い乾物と
缶詰を使って簡単に



12月
28日

対策集中期間地域を知事が訪問



新型コロナウイルス対策集中期間に指定された地域を要請解除後阿部長野県知事が現地視察に訪れました。知事からは皆さんの思いを受け止めて、山ノ内町や県が元気になるよう努力していくと述べられました。

1月
4日

いきいきふれんど（書き初め教室）



講師の先生をお招きし、書き初め教室を開催しました。参加児童は、新年の決意や目標を一字一字集中して筆を運んでいました。

1月
1日

スカイランタンイベント『New Year Sky Lantern Night』・花火打上

新しい1年の始まりに疫病退散や願いを含めスカイランタンを飛ばす『New Year Sky Lantern Night』を開催しました。スカイランタンに思い思いの願いを書いた短冊を貼付して飛ばし、会場は大悲殿の「平和の灯」を灯したアイスキャンドルでライトアップされました。また、第6次総合計画のスタートやコロナの収束、新年の願いを含め、町内3か所（志賀高原西館山・やまびこ広場・すかかわグラウンド）で花火を打ち上げました。

